

住宅防火 いのちを守る10のポイント

4つの習慣

- ①寝たばこは絶対にしない、させない。
- ②ストーブの周りに燃えやすいものを置かない。
- ③コンロを使うときは火のそばを離れない。
- ④コンセントはほこりを清掃し、不必要なプラグは抜く。

6つの対策

- ①火災の発生を防ぐために、ストーブやコンロ等は安全装置の付いた機器を使用する。
- ②火災の早期発見のために、住宅用火災警報器を定期的に点検し、10年を目安に交換する。
- ③火災の拡大を防ぐために、部屋を整理整頓し、寝具、衣類及びカーテンは、防災品を使用する。
- ④火災を小さいうちに消すために、消火器等を設置し、使い方を確認しておく。
- ⑤お年寄りや身体の不自由な人は、避難経路と避難方法を常に確保し、備えておく。
- ⑥防火防災訓練への参加、戸別訪問などにより、地域ぐるみの防火対策を行う。

【火の取り扱いにはご注意を！】

これから、空気が乾燥する時季になります。また気温が低下し、火気の使用が増えるとともに、火災が発生しやすい環境にありますので、火の取り扱いには十分注意をお願いします。

「秋の火災予防運動」を実施します

【2021年度全国統一防火標語】

「おうち時間 家族で点検 火の始末」

この運動は、火災が発生しやすい時季を迎えるに当たり、火災予防意識の一層の普及を図ることで、火災の発生を防止し、高齢者等を中心とする死者の発生を減少させるとともに、財産の損失を防ぐことを目的としています。

期間 11月9日(火)～15日(月)

問合せ 児玉郡市広域消防本部 予防課

☎0495-24-8392

消防団特別点検実施に伴うサイレン吹鳴について

11月7日(日)に神川町消防団特別点検を実施します。当日、午前7時30分にサイレン吹鳴を行います。実際の災害とお間違えのないようご注意ください。

住宅用火災警報器 Q&A

①住宅用火災警報器はどこで買えるの？

お近くのホームセンターや電器店などで購入できます。ガス事業者からも購入が可能です。また住宅用火災警報器には煙感知式と熱感知式の2種類の感知方法の警報器があります。設置する部屋に適した警報器の設置をお願いします。

②日頃の点検方法は？

住宅用火災警報器本体から下がっている引きひもを引く、あるいはボタンを押すなどにより、最低限、半年に1回は、作動点検をお願いします。なお、メーカーや機種によって点検方法が異なることがありますので、取扱説明書を確認してから点検してください。



③どこに設置すればいいの？

条例で設置が義務付けられている場所は、寝室です。また、自宅が2階建てで2階のいずれかの部屋を寝室として使用している場合は、階段への設置も義務付けられています。

なお、設置は義務付けられていませんが、火気の使用があることから、台所への設置が推奨されています。



- 取付けが義務付けられている所
- 取付けが推奨されている所

警報器の購入にかかる悪質な訪問販売にご注意！

住宅用火災警報器の設置義務を理由として、著しい高額での販売・購入の無理強いなどを行う業者にご注意ください。

住宅用火災警報器は、クーリング・オフの対象です（訪問販売は8日間のクーリング・オフが可能です）。

【対応のポイント】

- 話だけならドア越しでも確認ができます。安易に家に入れず、名前や会社名、訪問の目的をしっかりと聞きましょう。
- 断る勇気を持ちましょう。
- 1人有的时候には契約をしないようにしましょう。

